

# みんなの大和NEWS

<発行部数14000部>

発行/中野区大和区民活動センター運営委員会  
編集/みんなの大和NEWS編集委員会  
住所/〒165-0034 中野区大和町2-44-6

TEL/03-3339-6125 FAX/03-3339-6126  
Email/nakano\_yamato@coast.ocn.ne.jp  
HP/http://www.nakano-yamato.gr.jp/



うめ(大和町3丁目) 写真提供 多田全宏氏



## 私の今年の一文字。

明けまして、おめでとうございます。

新型コロナに振り回された令和2年でしたが、新年を迎えてもコロナの脅威は続いています。「今年の一文字」は、大和町の皆さんの暮らしを見守る立場の方々から、元気で力強い一文字と想いを、披露していただきました。



■東町会  
会長 押田義一さん  
いつもの生活、明るい笑顔のある生活を。

■中町会  
会長 伊藤栄資さん  
新型コロナの日本上陸から一年。一刻も早い新業の登場が待たれます。地域の活動は、大幅に停滞しております。本年が疫病からの克服の年と、願っております。

■北協和会  
会長 勝岡鉦一さん  
「愉しみながら楽しく過ごす」「楽しい」自分自身の気持ちや想いから感じる、楽しい状態のこと。「楽しい」与えられたことに對して、楽しく過ごすこと……だそうです。

■一和町会  
会長 松澤勇治さん  
「響きのよい言葉は相手の気持ちを和やかにする……」とサトウハチローの詩にあります。やさしく美しく、響き合ひましょう。

■西部自治会  
会長 伊藤英男さん  
助け合いから、地域の安心は作られる。



■大和区民活動センター  
運営委員会事務局 深澤幸宏さん  
地域の緑の下の力として、頑張れる力を吸収すべくアンテナを巡らせ、学び・蓄積して地域に貢献したい。



■大和区民活動センター  
アウトリーチ推進担当 係長 吉田宗近さん  
鬼滅ブームのついで、コロナウイルスが、無くなることを願って！



■鷹宮すこやか福祉センター  
所長 田中謙一さん  
昨年は、新型コロナウィルスの影響により、心配・不安な一年でしたが、今年は、安全・安心な日常生活がもどってくることを願っております。



■大和区民活動センター  
運営委員会 本川則裕さん  
ニューノーマル時代の運営を探り、新時代を拓く転換の年になる予感がします。役員一同を代表し、本年もよろしくお願いいたします。



■帝国ビル管理協同組合  
大和区民活動センター受付 前田道子さん  
昨年はコロナ大流行により、大変な一年でした。今年も引き続き感染予防を徹底して、元気な挨拶と笑顔で務めてまいります。

### 地震災害に、心強い避難所が開設！ 「美鳩小避難所見学」



避難所になる体育館

10月17日(土)避難対象区域の西部自治会・4丁目アパート自治会の防災部の皆さんを含めた18名が集合しました。区の防災対策係職員さんの案内で、避難時入口の校門、避難経路、避難所になる1000名以上を収容できる体育館、防災用具や備蓄品を収納する2カ所の防災倉庫、などを見学しました。この避難所は、地震災害への対応が主体で、5強レベルの地震発生時に開設します。参加した皆さんは、防災倉庫の場所や鍵の置き場所などを、真剣に確認していました。



避難時の入口(左)東門(右)南門

### 所得税の確定申告について

#### 《確定申告のお知らせ》

中野区税務署/ ☎03(3387)8111(代)  
※自動音声で案内しています。

■国税庁ホームページ内「確定申告書作成コーナー」をご利用ください

同コーナーでは、マイナンバーカードやICカードリーダー(電子情報読み取り機)がなくても、事前に税務署から「ID・パスワード」の発行を受けると、パソコンやスマートフォンからe-Tax(イータックス)で確定申告ができます。また、書面提出の場合は、作成した申告書を印刷して郵送などで提出できます。

■申告書作成のアドバイスが必要な方は、次の会場へ  
●会場/ルミネゼロ(渋谷区千駄ヶ谷5-24-55 ニュウマン5階/JR新宿駅直結「バスタ新宿」上)

●日時/2月16日(火)～3月15日(月)の平日 8:30～16:00(9:15相談開始)

※混雑回避のために「入場整理券」を配付します。入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。

※中野区税務署では、申告書の提出のみ可。相談はできません。ただし、公的年金を受給されている方については、2月15日以前(平日)でも、中野区税務署で相談を受け付けています。

■医療費控除を受ける方へ  
令和2年分からの確定申告は、領収書に代えて、「医療費控除の明細書」の添付が必要です。なお、領収書は自宅でも5年間保存する必要があります。

### 特別区民税・都民税(住民税)の申告について

●申告期間/2月16日(火)～3月15日(月)  
※税の申告書はご自身で記入して、お早めに。

●申告方法/新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、なるべく郵送での申告をお願いします。お越しになる場合は、区役所3階1番窓口(課税係)へ  
※土、日、祝日を除く

●郵送先/164-8501 中野区税務課課税係 宛  
●問合せ/(3228)8913

中野区のホームページ「税額シミュレーション」で申告書を作成し印刷すればそのまま提出できます。「中野区税額シミュレーション」で検索を。

### YAMATO GALLERY

## 大和ギャラリー

■大和区民活動センター1階ホール

#### 展示予定

- 1月12日(火)～30日(土) 「新春の飾り展」
- 2月1日(月)～13日(土) 「新春の絵手紙展」
- 2月15日(月)～3月3日(水) 「大和の雛まつり」
- 3月8日(月)～27日(土) 「大和町まほろば大和町中央通り商店街編」

### 60歳以上の方に マッサージ 三療サービス

●日時/毎月第3木曜日 09:30～(当日09:00から電話受付)  
先着14名様に限らせていただきます。

●費用/900円(45分)

※感染防止のためのルールを、予約の際にご確認ください。このルールを守れないと、施術が受けられないこともありますのでご注意ください。

### 1月～3月の恒例イベント情報

- 「芋煮会/東町会」未定
- 「青少年育成バザー」中止
- 「節分豆まき/八幡神社」中止
- 「もちつき大会/西部自治会」中止
- 「大和町会新年会」中止



### 伝言板

新型コロナの状況次第では中止になる場合もあります。館内ポスター・ホームページ・事務局でご確認ください。

■問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局 ☎(3339)6125 Email:nakano\_yamato@coast.ocn.ne.jp

### 健康体操カトレア

- 時間/13:30～15:30
- 会場/当センター集会所
- 毎月第1月曜日は「みんなでワイワイ」コロナ感染警戒のため12月・1月・2月の開催を中止にします。
- 毎月第2月曜日は「椅子を使った楽しい体操」(無料)\*1月は第3月曜日 講師/山本明子先生(中野区リム体操連盟会長)

### <まちなかサロン> 傾聴サロンやまと

- 傾聴ボランティアと、楽しいおしゃべり!
- 開催日時/毎月第1木曜日(予約不要・祝日休み) 13:30～14:30
- 会場/当センター2階洋室2・3号室
- 参加費/200円(ドリンク・茶菓子)

### 0歳児から2歳児の、憩いの場「ひまわり保育ルーム」

「ひまわり保育ルーム」は、西大和公園の向かいにある家で、家庭的保育(中野区認可)をしています。園児の定員は4名のところ、現在は3名でゆったりと過ごしています。今年のコロナ禍での保育を経験し、さらに園の衛生管理や園児の健康管理に努めて、保護者さんの期待に応えたいと思っています。見学ご希望の方は、どうぞお声をかけてください。●連絡先/090-6560-8108 市瀬豊子



### コラム「私のお楽しみ」④ かざまひふみ(大和町在住)

#### 大和町在住75年を、振り返る幸せ!

今、私の楽しみは都内の公園めぐりで、四季折々の花に癒され、自然の変化を鑑賞しながら、夫婦でゆったりと散歩することです。若い時は色々趣味があり、毎日充実した日々でしたが、残念ながら今は、特に打ち込む趣味もなく凡々です。でも、若い息子が家族がすぐ前に住んでおり、毎日のように顔を合わせて、お互いの健康を確かめ合っており、四季折々には一緒に、車で小旅行を楽しんでおります。これが一番の楽しみかもしれません。旅行先の目的地は様々ですが、東京では味わえない、新鮮な空気・温泉・自然を満喫しています。

自分も、知らず知らずのうちに地域の方々から学ばされ、人との出合いを大事に年を重ねていくことが、幸せだと感じています。この平凡で平和な日々こそが、私にとっての唯一の大切な宝です。かつての戦争の日々を思い起こすたびに、この平和な日々が永遠に続くことを、願わざるを得ません。

自分も、知らず知らずのうちに地域の方々から学ばされ、人との出合いを大事に年を重ねていくことが、幸せだと感じています。



「群馬の森」にて

美鳩小学校新校舎で初の行事開催!

## 「ミハト・ビエンナーレ 2020」

11月11日(水)~14日(土)の4日間、「未来へ〜おもいをつないで〜」というテーマのもと制作された共同作品や、子供たちの個性あふれる、生き生きとした作品が会場を彩り、約1260人が鑑賞に訪れました。PTA主催のナイトミュージアムでは、夜の学校を開放し、校内がイルミネーションでライトアップされました。スタンプラリーをしながら、決められた順路で回ることによって密を避ける工夫がされ、コロナ禍で色々な制限がある中でも、沢山の人が家族や友達と鑑賞を楽しみました。また、特別企画として各学年ごとの「身体表現」が披露され、完成したばかりの人工芝の美しい校庭で子供たちが躍動し、児童・先生方・PTAの協力で素晴らしい展示会となりました。(PTA 池田・政木)



神様に3歳のご報告。

## TAC 未来こども保育園大和町の「七五三詣り」



TAC 未来こども保育園大和町では、こし8名が3歳になり、11月13日(金)に八幡神社でお詣りをしました。全員で神殿に向かい「こんなに大きくなりました」と報告をした後、一人一人が鈴を鳴らして、手を合わせていました。きっと素敵な未来が待ってるね。

## 田中ナースリー大和保育園の恒例収穫祭「大和汁作り」

11月25日(水) 天気が良ければ、園庭で防災釜を使って防災のお勉強もしながら、大和汁を作る予定でしたが、あいにくの雨で園内での開催になりました。「大和汁」とは、園児たちが育てたニンジンやダイコンなどの、野菜を中心に煮込んで作る、収穫祭の料理です。園児たちも、野菜の皮むきや型抜きなどのお手伝いをしました。食事タイムには園児のトレイに、おにぎり用のラップに包んだご飯やオカズと一緒に大和汁が並び、大和汁に入っている自分が収穫した野菜を、得意げに見せっこしている光景が、あちこちで見られました。



右の煮物が「大和汁」です

## ICTを活用した 国語科授業の取組と報告 「啓明小・研究発表会」

啓明小学校は令和元・2年度中野区教育委員会「学校教育向上事業」研究指定校に指定されており「学びに向かう力、人間性等を育てる国語科授業〜ICTを活用した授業実践を通して〜」という研究テーマで、11月26日(木)に2年間取り組んできた研究成果を発表しました。コロナ禍での研究発表ということもあり、区内各学校へオンラインで、授業やパネルディスカッションの様子を配信するという取組を行いました。各学年の教育内容とICTを組み合わせることによって、各児童がより意欲的に取り組めるような結果となりました。この研究発表会を元に、中野区の教育においてICT活用がより進んでいくことを期待しております!(PTA 飯田)



## 10月30日(金)、可愛い妖精たちが出現!

### ●TAC 未来こども保育園大和町「ハロウィーンパレード」

午前10時前に、カラフルに衣装をまとった園児たちが園から出てきて、ハロウィーンパレードの始まりです。出発前に保育士さんが「みんな、誰かと会ったらなんて言うの?」と聞くと、園児たちは大きな声で「トリック・オア・トリート!」と応えていました。「お菓子をくれないきゃ、いたずらするぞ!」という意味ですね。

パレードは、すぐ向かいの消防署でお菓子をもらい、野方駅周辺まで足を伸ばしました。通りすがりの皆さんが手を振ってくださり、園児たちも嬉しそうに手を振っていました。パレード中、園長さんが、保護者の方々にお見せするビデオを撮っていました。きっとまた、このビデオで盛り上がりそうですね。



### ●おうち保育園なかの大和「ハロウィーン散歩」

園児はみな、お揃いの黒いトンガリ帽子をかぶり、0歳児はカートで、1~2歳児は歩きで園を出発しました。行列はまず、日頃お世話になっているクリーニング屋さんにご挨拶した後、啓明公園に向かいました。途中、とんがり帽子の可愛さに町の人々が手を振ると、園児もニコニコ顔で手を振って応えていました。啓明公園では他の保育園の園児たちが遊びに来ていて、ハロウィーンの可愛い衣装を、羨ましそうに見つめていました。



### ●大和幼稚園「ハロウィーンごっこ」

「パントマイミスト」の山田とうしさんが、大道芸とパントマイムを披露してくれました。ジャグリング(ピンポン玉や五つのお手玉を自在に扱う)姿に、園児たちは吸い寄せられるように魅了されていました。パントマイムの仕草から「何をやっているか?」を当てるクイズでは、みんな元気な声で「ハーイ!」と手を上げていました。コロナ禍の中、園児たちの元気な姿が、ハロウィーンイベントをより盛り上げてくれました。



恒例の美味しいイベントが開催!

## 大和幼稚園の「焼きいも会」

10月末に練馬区の農園で、みんなで掘ったサツマイモと、園で育てたサツマイモを使って「焼きいも会」が行われました。11月6日(金)は年長組、9日(月)は年中組、10日(火)は年少組と、「密」を避けての開催でした。保育士さんや、お手伝いに来てくれた保護者の方々も注意した焚火に、園児たちもアルミホイルに包んだサツマイモや、落ち葉を入れるお手伝いをしました。焼きいもを食べるのも外の園庭で、その理由は「園児たちが掘ったり、育てたサツマイモを焼く煙や匂い、味などを五感で感じて欲しい」という、園児とサツマイモに対する思いやりです。園児たちに感想を聞きました。「いも掘りは、手が汚れたけど楽しかった」「園のサツマイモは小さかった」「ホクホクして、甘くてだ〜い好き!」。今年も大喜びの園児たちでした。



## 台風で開催日をずらした「大和幼稚園・運動会」

10月10日(土)11日(日)を予定していましたが、台風のために12日(月)13日(火)に順延されました。雨が上がった11日には、翌日からの開催のために、先生方が園庭の整備・飾りつけに奮闘され、無事運動会を迎えることができました。コロナ対策として、クラス毎に分けての実施です。

幕開けは、年少すみれ3組が「幼児体操」「かけっこ」「未来のミュージアム」「親子競技」などを披露し、その後同じプログラムで、すみれ2組・すみれ1組が続きました。午後の部は、年中ゆり組が登場し「かけっこ」「玉入れ」「マスカット」などで会場を沸かし、運動会1日目は終了しました。



2日目は、年長ばら組の登場です。午前の部は「パラバルーン」「親子競技」「全員リレー」などで競い、午後は伝統の「リズムバンド」を全員で演奏し、華やかに運動会を締めくくってくれました。この2日間、園児たちは「コロナなんかに負けない!」強い子供たちを見せてくれました。



## コロナに負けるな! 「七海保育園・親子運動会」

天候に恵まれた10月18日(日)、啓明小学校の校庭をお借りして運動会を行いました。今年は新型コロナウイルス感染防止のため二部制にし、参加者の方には検温、手指消毒のご協力をお願いしながらの実施となりました。乳児クラスと3歳児クラスは親子で競技を行い、顔を見合わせながら笑顔あふれる和やかな会となりました。4・5歳児は親子競技のほか、子供たちがリレーや遊戯を披露し、かわいらしい姿を見せてくれました。しめくくりは恒例の5歳児による「竹のぼり」。一人一人、自分が決めた目標に向かい、登りきったところで「やあー!」とかけ声を響かせると、大きな拍手が沸き起こりました。青空のもと、コロナ禍の不安を吹き飛ばす楽しい運動会となりました。(成田先生)



## 主催/青少年育成大和地区委員会 《ミニリーダー講習会》 「ウォークラリー/宇宙文字をさがせ」

11月3日(火・祝)新型コロナの関係で、参加者を40名にし、1班4名程度で9班にわかれ「やまと環境安全マップ」に示されたポイントを探して歩きました。途中で宇宙文字を探して書き写し、ゴールしてから五十音表で言葉にします。また、子ども110番の家の駆け込み体験や、有人ポイントでゲームしたり、歩いている途中で「鬼滅の刃のテーマソングを歌え」などの指令も出て、とても楽しいイベントとなりました。



## ご報告します。

大和町に、子供たちのイベントが帰ってきました。元気な声が聞けて、ナゴミも嬉しいな。でもコロナには、まだまだ気を付けてくださいね。



## 地元の皆さんに感謝! 「美鳩小の通学路清掃」

9月7日の美鳩小新校舎への初登校の日に、通学路脇の雑草が伸び放題で、足元が悪くなっていたのですが、住民の方が生徒の帰宅時間までに少しでも…と台風の影響のもと、草むしりと道の掃除をしてくださりました。

また、この方からの発信で、通学路の掃除をしてくださる方が入れ代わり立ち代わり参加し、今日に至るまで連日キレイにしてくださっています。普段スポットの当たらない、縁の下の力持ちさんに感謝です。嬉しかったので、ご本人の許可をいただき写真を撮りました。(PTA 池田)



## 大和町へ、ようこそ! 「キッズ・プラザ美鳩」

9月7日に、美鳩小学校新校舎開校と同時にオープンした「キッズ・プラザ美鳩」をご存知でしょうか? キッズ・プラザは、小学生が放課後や学校がお休みの日に、校庭や体育館を活用して安心して過ごせる遊び場です。事前に登録カードによる申し込みをしないと利用証が発行されるので、利用証で入退室をチェックできます。平日は60~70人の児童が利用しているそうです。活動室で宿題や勉強をする子、ゲームに興じる子、漫画を読んでいる子、体育館で元気に走り回っている子と、みな楽しく遊んでいる様子うかがえます。11月から人工芝の校庭が開放されたので放課後、校庭から元気な児童の声が聞こえてきそうですね。

※区内在住または区内の小学校に通っている小学生



## お部屋の中でも楽しかった 「おうち保育園なかの大和の遠足」

毎年、「親子遠足」が恒例行事でしたが、今年度は新型コロナウイルスの影響を考え、10月9日(金)に園児と職員だけで、少し遠くの公園にオヤツを持っての遠足を予定していましたが、みんなとても楽しみにしていましたが、当日はあいにくの雨……。そこで「せめていつもと違う風景で、みんなでオヤツを食べたい」と考え、急遽保育室にシートを敷いて、オヤツを食べました。いつもと違う光景に、園児たちはとても楽しそうにオヤツを食べていました。コロナ禍で、思うように保育が組み立てられないことも多く、限られた環境で、日々工夫しながら過ごしています。(橋本園長)

